

● 軽運動「Jトレ」活用を

ははだけ
JTサンダーズ広島

竹田 英司

全国大会が相次いで中止となり、マネジャー業務が落ち着くかと淡い期待をしていたが、そうは問屋が卸さない。広島県の「感染拡大警戒宣言」を受け、チームは活動を休止した。

そのような状況下で「ファンの皆さまに元気を届けたい」と立ち上がったのが金子聖輝選手だ。JTの自主トレーニングを「Jトレ」と称し、ボールを自在に操る動画をJTサンダーズ広島の公式ツイッターに公開した。練習終わりに合田心平や唐川大志両選手と内容を検討し、最終回では西知恕選手

を引っ張り出して共演した。

金子選手は持ち前の大声と笑顔で一流の技を披露している。その姿に「高校時代に全国優勝した金子選手とは思えないほど笑わせてもらい、元氣と癒しをもらった」、海外からも英語で「JTはすてきなチームだ」と感想をいただいた。外出が自粛される昨今、ボール一つで室内でもできる軽運動として「Jトレ」を活用してもらえれば幸いである。

最後に朗報を。広島ドラゴンフライズのトップス広島加盟記者会見が猫田記念体育館で開催された。昨季は試合の始球式にメンバーを派遣し合い交流を深めた間柄で、広島を拠点にトップリーグで戦う仲間が増えることは喜ばしい。今後も共存共栄、切磋琢磨していききたい。(JT広島マネジャー)

最大の感動をともに



「Jトレ」動画でポーズを取る金子⑥と西の両選手